

# もう、韓国のデタラメには ウンザリだ。

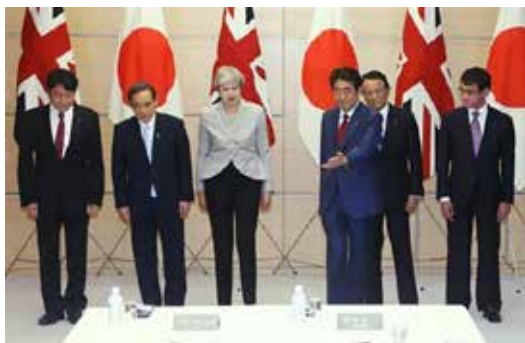
## イギリスとフランスの艦船にも 火器管制レーダーでロックオンしてみろ！！

2019年の見通しです。

1月いっぱい安倍晋三首相は外遊が多かった。

まずオランダを訪問して次はEU離脱を抱えるイギリスへ。

イギリス訪問の目的は、EU離脱したイギリスのTPP参加を通して日本側に取り



国家安全保障会議(NSC)の特別会合を前に  
英国のメイ首相(中央左)に  
着席を促す安倍晋三首相(同右)



イギリスのメイ首相が護衛艦「いずも」視察

込むこと。

今や、安倍晋三首相はG-20では最古参。

前回イギリスのメイ首相の日本訪問時に安倍晋三首相が付きっきりで対応していた。

メイ首相と安倍晋三首相が自衛艦「いずも」の甲板で友好の式典を行ったのは日露戦争の勝利をイギリスが製造してくれた日本の戦艦「出雲」で成しえたことへの感謝の気持ちを表したかったからだろう。

日本とイギリスは同じ海洋国家として日英軍事同盟のようなものを作りたいと思っていたからだ。

一方にアメリカのトランプ大統領、また片方ではイギリスのメイ首相を、左右に海洋国家を抱え込んだ格好の安倍晋三首相のセンスの良さは光った。

### 衛星写真に写る怪しげな船と船。

国連安保理で北朝鮮に経済制裁が決議されているはずが、北朝鮮での核弾頭ミサイル開発は凍結されていない。日本海



海上自衛隊 P-1哨戒機



韓国「広開土大王(クァンゲトデワン)級駆逐艦」

の日本の経済水域で怪しげな船と船が接触しているらしい。

《韓国船が北朝鮮船に国連の「経済制裁違反」の戦略物資を積み替えていた》ところを発見した。

ちょうど2018年12月に起きた日本の経済水域に入り込んで「せどり」をしていた韓国と北朝鮮の船の現場を撮影しようと近づいた日本の海上自衛隊のP-1哨戒機に対し、近くにいた韓国軍の駆逐艦から火力管制レーダーでロックオンされた。

日本の海上自衛隊のP-1哨戒機が「駆逐艦から火器管制レーダーが日本の海上自衛隊の哨戒機に照射されているがなぜ

か?」と周波数を変えながら3回応答を求めても全く反応がない。

2019年の初めから厄介な政府間の軋轢がギリギリと音を立て始めた。

今回の安倍晋三首相のイギリス訪問でイギリス軍が自衛隊の基地から日本海のパトロールを。またフランス軍も日本の自衛隊基地から、日本海の北朝鮮・韓国の国連安保理（経済制裁）違反の取り締まりに出ていくということになる。

日本にイギリスを取り込むときは貿易だけでなく日本とイギリスの軍事同盟をコミコミです。イギリスと日本の絆が深まる事は中国の香港問題を含めて悪い話ではなさそうだ。

そのあとに安倍晋三首相はプーチン大統領と会う。日露は戦後70年以上意見の合わなかった話で、**「北方領土問題の解決はない」と考えるのが妥当でしょう。**

中国とロシアが手を組まないように「くさびを打ち込んでおこう」という程度。

ロシアとの問題がなければ、日本は中国と真剣に対峙できます。



安倍首相とプーチン大統領

安倍晋三首相は  
「消費税増税をやらない」

今年は安倍晋三首相が「消費税増税をやる」と明言しています。

それはなぜか？

予算の編成をし、国の仕事として国家予算を通すのは最重要ですから、まずこれを片づけなければならぬので、2月いっぱいまで衆議院で予算案が検討され、予算案が通過する。

衆議院が通ってあとは、1か月すれば参議院も通って予算は自然成立。3月31日までに予算は与党が圧倒的な力を持っているのですんなりと通る。



安倍晋三首相



皇居・新年一般参賀

予算が通れば、次にはっきりするのは4月の「消費税増税」の発表があるかどうか、が焦点。

この時点で「消費税増税」をやるといわないと「消費税増税」は実行不可能。

5月には天皇陛下が変わり、新元号も決まるわけだから、「消費税増税をやります」といえば景気の足を引っ張るのがわかってるので、言い出しにくい。

4月には新元号が決まり、それに合わせて政策も明るいものを打たなければならない。



皇居 二重橋